

■■■■■■■■ 2018年度第2回理事会（議事録） ■■■■■■■■

■■日時 2018年9月9日（日）14時～

■■会場 メルパルク京都（京都府京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13）

■■出席者 会長 堂前亮平

理事 松村茂、熊田俊郎、戸所隆、井澤知旦、久隆浩、山崎健、堤昌文

常任理事 田淵義英、土居洋平、磯部友彦、大塚俊幸、小長谷一之、根田克彦、酒井高正、山下博樹、石川雄一、外井哲志

■■議案

■議題1 論文審査委員に関する申し合わせ内規について（本部、東北）

これまでの修正議論に基づき原案が提出され、以下のように原案の定数を6から7名として最終的に承認しました。この規約に基づき、6地域支部から9月末までに、論文審査委員の候補者を、原則2名、氏名・連絡先・6分野を明記のうえ、本部アドレスに送り、会長、本部・審査事務局の協議の上、審査委員原案を作成し、メール稟議にはかり、次回理事会までに成案とすることになりました。

（改正部分）「日本都市学会内規10 日本都市学会論文審査委員会設置要綱」（委員の選任）第2条第1項の変更

（委員の選任）

第2条 委員会の委員の定数は7名とし、専門分野および地域を考慮して、別途定める申し合わせの手続きによる原案を作成し専任し、理事会の承認を経て会長が委嘱する。

（改正部分）「15 日本都市学会論文審査委員選出内規」（日本都市学会内規10第2条第1項にかかる但し書き内規）の追加

（1）審査委員の任期は、半数ごとに改選（2期連続を原則）とする。

（2）委員の任期がきたときの改選では、委員推薦名簿は以下のように作成する。任期が来て欠ける委員の分野（都市経済、都市社会、都市計画、都市交通計画、都市地理、経済地理の6分野）、地域について、会長から各地域学会に対し0～2名程度の候補者の推薦を依頼する。

（3）この各地域からの推薦人の中から、会長および本部・論文審査事務局で、候補者名簿を作成し、理事会にはかる。

（4）委員長・副委員長は、委員会成立後、互選とする。

附則

1 この附則は、2018年9月9日より施行する。

2 初回のみ、半数ずつ例外的に1期、2期の任期とし、半舷上陸ルールを申し送る。

■議題2 2017年度事業報告

■議題3 2017年度決算報告（本部）

■議題4 2018年度事業計画（本部）

■議題5 2018年度予算案（本部）

以上につき、6月と同様の確認をしました。

■議題6 学会賞事務局報告（九州）

午前中に開催された学会賞選考委員会、論文賞選考委員会の評価の報告があり、これに基づいて、奥井賞2点、論文賞2点を選定しました。

■議題7 年報事務局事項（中部）

以下についてご報告がありました。

- 1) 年報Vol. 51の発行・販売
- 2) 抜き刷りの作成（Vol. 52から50部単位とする）
- 3) 会計報告
- 4) 「論文作成要項」および「論文書式テンプレート」の改訂について

■議題8 論文審査事務局事項（東北）

担当より、今後の予定などをご報告いただきました。

■議題9 第65回大会準備（九州）

(1) 第65回大会プログラムの配布でご説明がありました。

1. スケジュール
2. 研究発表
3. 会場までのアクセス

大会会場の最寄り駅は、JR九州鹿児島本線「九産大前駅」

エクスカーション集合場所は、福岡市役所1階ロビー

理事会は、会場：久留米大学福岡サテライト「エルガーラオフィス」6階（住所：〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-4-2、(TEL) 092-737-3111）

(2) 座長を募集しました。

■議題10 第66回大会予定（中四国）（当日用意）

（日時予定）2019年10月25日（金）～27日（日）

（開催地予定）広島市

（大会テーマ予定）地方中枢都市における課題と展望

■議題11 会長および監事について（本部）

（新）会長（2019・2020年度）として浦野正樹氏を、（新）監事（2019・2020年度）として堤昌文氏、碓井照子氏を推薦することを決定しました。

■議題12 人事交代について

(1) 日本都市学会本部会計担当常任理事の交代

大和里美⇒佐野光彦（神戸学院大学総合リハビリテーション学部准教授）

(2) (新) 日本都市学会次期近畿選出理事
石田信博、佐藤彰男

■議題13 会員数の増加方策の検討について

担当の外井常任理事よりご説明があり、今後検討することとなりました。

■議題14 その他

山崎理事より、「日本都市学会会則・規約集」の「2 日本都市学会の役員の就任時期について」の「第2 支部会長理事および支部選出理事 総会の属する年度の4月1日から2年間とする。」の表現について、相互矛盾しており、また実態とあわないとの質問あり、本部で検討し、次回理事会にはかることになりました。